

神戸薬科大学研究論集

# *Libra*

vol.20

## 目 次

[研究ノート]

児玉典子、内田吉昭、川西和子、安岡由美、  
西村克己、小山淳子、佐子綾香、和田昭盛

研修会前後における気分・感情・意欲の変化…………… 1

編集後記…………… 9

2020

## 編 集 後 記

★「Libra」第20号を予定通り無事刊行できたことを嬉しく思うとともに、お忙しい中、「Libra」に関わってくださった皆様に感謝申し上げます。「Libra」は幅広い分野における、学問の総合的發展に寄与することを目標とした研究論集として、他大学の研究者の目に触れる機会もますます多くなってきたと感じています。Libraには論文、研究ノート以外に、翻訳や学会報告の項目も含まれています。情報発信の場として、ぜひ多くの皆様のご執筆をお待ちしております。

(K)

★今年度4月に着任し、右も左もわからぬまま新型コロナウイルス感染症の対応に追われた一年でした。はじめて住む神戸はとても美しく、関東育ちの私にも住みやすい街でした。学生と顔を合わせる機会が少なかったのは残念ですが、そんな中でもLibraの編集に携われたことを嬉しく思います。ご指導頂いた先生方に心より感謝申し上げます。来年度は私が編集委員長ということで気を引き締めて参ります。充実した研究論集となるよう全力で準備をすすめる所存ですので、皆様の投稿を楽しみにしております。

(A)

★今年度は、新型コロナウイルスのパンデミックにより大学の講義形態も全く違ったものとなりました。また学生も入校できない期間が長く、学生のいない構内はとても寂然としていました。後期からは、少しずつ対面授業も開始され学生の生き生きした姿も構内に戻ってまいりました。このような非常事態でも人間は淡々と状況を受け入れていくものだということを、身をもって体験しました。しかしながら、Libraのほうは通常通りに完成でき、ひとまず安心した次第です。ご協力頂いた皆様に深く感謝申し上げます。

(N)

## ★☆☆編集方針

1. 本誌の性格 人文、社会諸科学、語学、数学の幅広い分野において、斬新な問題を提起している論文、オリジナリティーがありかつ学問的実証にも耐えられる論文を掲載し、学問の総合的發展に寄与することを目標とする。旧来の紀要の枠を越えた年報を目指す。
2. 応募資格 応募資格は本学の専任・非常勤教員に限定する。
3. 内 容 人文科学、社会科学、語学、数学、社会薬学の分野を対象とする。本学非常勤の教員は、審査の都合上、英語学・英文学、英語教育、ドイツ文学、哲学、倫理学、社会薬学、薬学教育の分野に限定する。
4. 分類項目 提出された原稿は「論文」、「翻訳」、「研究ノート」、その他（たとえば「書評」、「学会報告」など）に分類する。
5. 論文の審査 提出された論文はレフェリー（学外者も含む）の査読報告を参考にし、編集委員会の責任において審査して掲載の可否を決定する。部分的な修正の上、掲載を認めることもある。
6. 原稿提出 論文投稿は随時、その他「研究ノート」等は毎年9月末日締切

## ★☆☆執筆要領（概要）

1. 使用言語 日英独語に限る。
2. 論文の枚数
  - 〔和文〕 ・400字詰原稿用紙100枚以内
    - ・ワープロ用紙なら44枚以内（1ページの字数は、横書きで35字×26行、縦書きで50字×18行）
  - 〔欧文〕 ・7000語以内論文以外の場合は目安を設けない。

※投稿希望者には、別紙の詳しい執筆要領をお渡しします。編集委員会までご連絡下さい。

(Eメールアドレス：libra@kobepharma-u.ac.jp)

## 執筆者紹介

児 玉 典 子 (代表執筆者・本学准教授・薬学基礎教育センター・薬学教育)

## 第20号編集委員 (◎は編集委員長)

◎中 島 園 美 (本学准教授・臨床心理学)

児 玉 典 子 (本学准教授・薬学基礎教育センター・薬学教育)

阿 部 興 (本学講師・統計学)

2020年12月30日 発行

神戸薬科大学 研究論集 **Libra** 第20号

発行人 神戸薬科大学 教養・社会薬学系共同研究室  
神戸市東灘区本山北町4丁目19-1 〒658-8558  
TEL 代表(078)453-0031  
TEL 直通(078)441-7581  
FAX (078)441-7582

印刷所 交友印刷株式会社  
神戸市中央区港島南町5丁目4-5 〒650-0047  
TEL (078)303-0088  
FAX (078)303-1320

The Journal of  
KOBE PHARMACEUTICAL UNIVERSITY  
in Humanities and Mathematics  
vol. 20 (2020)

CONTENTS

« Notes » Kodama Noriko, Uchida Yoshiaki, Kawanishi Kazuko, Yasuoka Yumi, Nishimura Katsumi, Koyama Junko, Sako Ayaka, Wada Akimori Changes in mood, affect, and motivation before and after the workshop .....	1
From the Editors .....	9